

令和8年3月2日

日野市教育委員会 殿

学 校 名 日野市立日野第三小学校
校長氏名 館 敏 晴
(公印省略)

令和8年度教育課程について（届）

このことについて、日野市立学校の管理運営に関する規則に基づき、特別支援学級（知的障害）の教育課程を下記のとおりお届けします。

記

1 教 育 目 標

(1) 学校の教育目標

- よく考える子ども（知識技能、思考力・判断力・表現力等を身に付け、意欲的に学ぶ子供）
- ◎ 思いやりのある子ども（自己を律し、他と協調して、命を大切にする子供）
- 体をきたえる子ども（自らの健康増進・体力向上に努め、運動に親しむ子供）
- 最後までやりぬく子ども（苦難や逆境を乗り越えて人生を自ら創造していく子供）

(2) 特別支援学級の教育目標

- 自立に向けて必要な知識、技能、態度及び基本的生活習慣を養う。
- ◎ 人とのかかわり合いを深め、集団の中で協力して生活できる力を養う。
- 健康な心身の発達や、体力の増進を図る。
- 目標をもち、粘り強く取り組む力を養う。

(3) 学校、学級の教育目標を達成するための基本方針

ア 教育活動全体を通し、個々の児童の自立を目指して基本的生活習慣を養い、基礎的・基本的な学習内容を計画的・系統的に指導するとともに、「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善を行い、「授業のユニバーサルデザイン」を基に徹底する。

イ 教育活動全体を通し、「自分も人も大切に生きて生きる」を合言葉に、人権教育を組織的・計画的に推進していく。児童が人との豊かな関わりの中で自分や他人を大切にする意識を育み、“いのち”や人権を尊重する精神や態度を育てる。異年齢集団のよさを生かし、共感的で肯定的な人間関係をつくることができるようにする。

ウ 体を動かすことの楽しさを味わわせ、体力の向上を図り、生涯にわたる健康づくりの基礎をつくる。家庭・地域と連携し、性教育や食育教育を進めていく。

エ 児童の実態を的確に把握して個に応じた目標を設定し、個別指導計画や「かしのきシート」（個別の教育支援計画）を作成・活用することで指導の充実を図り、児童自身が目標をもってやるべきことに取り組めるようにする。

2 指 導 の 重 点

(1) 各教科、道徳科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動、各教科等を合わせた指導の重点

ア 各教科

- ・ 児童の実態や興味・関心に基づき、学習内容を視覚化、焦点化、共有化し、「授業のユニバーサルデザインを基に分かる喜びを体感できるよう授業改善を行う。
- ・ 国語や算数の学習は教科書の内容に準拠し、基礎的な学力の定着を図る。
- ・ 自分の思いや考えを書いたり、伝えたり、小集団で話し合ったりする学習を通して、思考力、判断力、表現力等を身に付ける。
- ・ 学習の中に自分で選択する場面を設定し、自己決定の力を付ける。
- ・ 学校図書館司書と協働して読書活動や探究活動などの学習活動の充実を図る。
- ・ 体育科では毎時間、体ほぐし・体づくりの運動を取り入れ、運動に親しみ心身の健康を保持し体力の向上につなげる。

イ 道徳科

- ・ 「自分も人も大切に生きて生きる」人権教育の視点を基に「生命の尊さ」、「親切・思いやりの心」等豊かな心を育む道徳教育を行う。また、自他を大切にすることはどういうことかを考え、道徳的判断力、心情、実践意欲の育成を図るとともに、人権感覚をもてるようにする。

ウ 外国語活動

- ・ 外国語活動を通して、言語や文化について体験的な理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする基礎及び素地となる資質・能力を育てる。

エ 総合的な学習の時間

- ・ 探究的な学習の過程において、協働して課題を解決しようとする学習やまとめたり表現したりする学習においてICTを活用し、「表現力」「生活に生かす力」の育成を図る。

オ 特別活動

- ・ 係活動や当番活動、班活動などの体験活動を通し、所属感や自己肯定感がもてるようにする。
- ・ 話し合い活動を通して、お誕生日会、お楽しみ会、おわかれ会等の企画運営を行う。
- ・ 学校行事、交流及び共同学習、クラブ活動、委員会活動、なかよし班活動、その他の活動の機会を設け、集団の一員であることを実感させる。

カ 自立活動

- ・ 健康の保持や心理的な安定に関わる学習及び、コミュニケーション能力や全身の協応性、手指の巧緻性を高める活動を行い、自立を見据えて、個々の障害による学習上又は生活上の困難を克服できるようにする。自立活動の指導は、各教科や道徳科、特別活動、総合的な学習の時間等、教育活動全般を通じて行う。
- ・ 宿泊学習を通して身近自立を促し、共同生活の行動様式を身に付けさせる。

キ 各教科等を合せた指導

- ・ 歩行学習等の活動を通し、公共のルールやマナーを守って歩行できるようにするとともに、安全に気を付けて生活しようとする態度を身に付けさせる。
- ・ 植物を栽培する活動を通して、日常生活に必要な技能や態度を身に付けさせる。
- ・ 一人1台学習者用端末を活用するとともに、情報モラルについての学習を行う。

(2) 生活指導の重点

- ・ 基本的な生活習慣の育成を図り、家庭と連携を深めながら生活面での自立を図る。
- ・ 少人数の異年齢集団での活動を通して良好な人間関係を築くための基礎的な力を養う。
- ・ プライベートゾンの理解、“いのち”や健康の大切さ、自他を尊重する心情を育てる。
- ・ 児童理解や保護者との関係を密にし、自尊感情、自己肯定感を高めるとともに、「いじめ」を許さない学校として、早期発見、早期対応に努める。
- ・ 児童の様子に気を配り、小さな変化にも気付くことができるよう日頃から児童理解に努め、ひばり学級の担任はもとより関係機関との連絡を密に行い、不登校の未然防止、早期対応、長期化への対応を図る。
- ・ 「人権教育プログラム」を活用し、児童の他者意識や他者理解力を育成し、児童一人一人の人権感覚を高める。

(3) 進路指導の重点

- ・ 保育園・幼稚園等との連携を基に、スモールステップで学習内容に取り組み、安心して学校生活をスタートできるようにする。
- ・ 社会の一員として自立できるよう、必要な基本的な生活習慣を身に付けさせ、社会性を育てる。
- ・ 中学校の見学や体験入学を計画的に進め、中学校生活を具体的に知る機会とするとともに、将来への夢や希望がもてるような適切な進路指導を行う。
- ・ 保護者との共通理解の基で、特別支援学校と交流の充実を図り、児童一人一人の実態に応じた進路や、将来の方向性を考える

3 教育目標達成のための特色ある教育活動・その他の配慮事項等

- ・ 安全教育の充実を目指して毎月安全指導を実施し、自ら適切に判断し主体的に行動する児童の育成に努める。
- ・ 学校2020レガシーを継続し、礼法や和太鼓の学習及び障害者理解教育を推進する。
- ・ 一人1台学習者用端末等の適正な活用についての技能を身に付ける。
- ・ 教育活動全体において、生命の尊さや思いやりの気持ちを育む。
- ・ 通常の学級の3年生と年間を通した交流活動を行う
- ・ 行事等において同学年の通常の学級と同一の内容で参加する。
- ・ 教師間で指導前に児童の課題や心理的な状況及び指導の手だてを共通理解し、役割分担を明確にし、効果的な指導を行う。
- ・ 他の特別支援学級や特別支援学校との合同行事等に参加し、交流を図る。
- ・ 学級だより、連絡帳、学校公開日、保護者会等を活用し、家庭と緊密な連携を取り学校と家庭が一体となった教育環境をつくる。

4 授業日数及び授業時数の配当

(1) 年間授業日数配当表

学年	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
1		16	18	22	13	0	19	21	19	19	15	18	17	197
2		18	18	22	13	0	19	21	19	19	15	18	17	199
3		18	18	22	13	0	19	21	19	19	15	18	17	199
4		18	18	22	13	0	19	21	19	19	15	18	17	199
5		18	18	22	13	0	19	21	19	19	15	18	18	200
6		18	18	22	13	0	19	21	19	19	15	18	17	199
備考		・第1学年は、入学式が4月8日のため、2日減。 ・第5、6学年は卒業式に出席し、第6学年は修了式に出席しないため、第5学年は、第1～4学年、第6学年より1日増。 ・振替休業日のない土曜日授業の日数は0日												

(2) 各教科、道徳科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動、各教科等を合わせた指導の年間授業時数配当表

① 各教科

教科名		学 年	1	2	3	4	5	6
各教科	国 語							
	社 会							
	算 数							
	理 科							
	生 活							
	音 楽							
	図 画 工 作							
	家 庭							
	体 育							
	外 国 語							
知的障害者である児童に対する特別支援学校の各教科	生活	内 容						
	国語	話す、聞く、文字の読み書き、物語文・説明文の理解、文章表現等	2 0 5	2 1 0	2 1 0	2 2 5	2 2 5	2 2 5
	算数	数の仕組み、計算、かさ、長さ、重さ、図形、時計の読み、お金等	1 3 5	1 4 0	1 5 5	1 7 5	1 7 5	1 7 5
	音楽	歌唱、鍵盤ハーモニカ、リコーダー合奏、身体表現 リズム等	6 5	7 0	7 0	7 0	7 0	7 0
	図画工作	描画、工作、造形遊び、鑑賞等	7 0	7 0	7 0	7 0	7 0	7 0
	体育	基本的な運動、道具を使った運動、水の中での運動等	1 0 5	1 0 5	1 0 5	1 0 5	1 0 5	1 0 5
小 計		5 8 0	5 9 5	6 1 0	6 4 5	6 4 5	6 4 5	

② 道徳科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動

内容・学年	内 容	1	2	3	4	5	6
道徳科	生命の尊さ、思いやり、人ともよいかかわり等	3 4	3 5	3 5	3 5	3 5	3 5
外国語活動	英語の歌、リズム遊び、ゲーム 挨拶、身近な単語、アルファベット等	(5)	(5)	1 0	1 0	1 5	1 5
総合的な学習の時間	和太鼓、交流及び共同学習、情報、 地域学習等			7 0	7 0	7 0	7 0
特別活動	係活動、話し合い活動、学級レクリエーション等	3 4	3 5	3 5	3 5	3 5	3 5
自立活動	コミュニケーション能力の育成、ソーシャルスキルの育成、手指の巧緻性の向上等 (各教科等の中で実施)						
小 計		6 8	7 0	1 5 0	1 5 0	1 5 5	1 5 5

③ 各教科等を合わせた指導

内容・学年 指導の形態	内 容	1	2	3	4	5	6
日常生活の指導	食事、衣服の着脱、排泄、清潔等 (全教育活動の中で実施する。)						
遊びの指導							
生活単元学習	自然、社会、友情、歩行学習、調理学習、季節学習、行事学習、いのちの学習等	2 0 2	2 4 5	2 2 0	2 2 0	2 1 5	2 1 5
小 計		2 0 2	2 4 5	2 2 0	2 2 0	2 1 5	2 1 5

(3) 年間総授業時数

年間総授業時数 (①+②+③)	1	2	3	4	5	6
	850	910	980	1015	1015	1015
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・1単位時間45分 ・第1学年はスタートカリキュラムのうち、年間10 1/2時間を余剰時数で実施する。 ・クラブ活動及び委員会活動は、総授業時数外で実施する。クラブ活動は60分として、9回 (12時間) 実施する。 ・総合的な学習の時間の名称は、総合的な学習の時間とする。 ・第1学年、第2学年は、年間5時間の余剰時数で外国語活動を実施する。 					

4 学校行事

月	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
日	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事
1	水		金		月		水	避難訓練	土		火	始業式
2	木		土		火	ハヶ岳移動教室始(5)	木		日		水	給食始
3	金		日	憲法記念日	水	ハヶ岳移動教室終(5)	金		月		木	避難訓練
4	土		月	みどりの日	木	避難訓練	土		火		金	
5	日	春季休業日終	火	こどもの日	金	多摩特研交流会	日		水		土	
6	月	始業式	水	振替休日	土		月		木		日	
7	火	給食始(2~6)	木		日		火	安全指導	金		月	
8	水	入学式	金	避難訓練(引き渡し)	月		水		土		火	安全指導
9	木		土		火	安全指導	木		日		水	
10	金	安全指導 定期健康診断始	日		水	開校記念日	金	SOSの出し方に関する教育(5)	月	閉庁日始	木	校外学習(5)
11	土		月		木		土		火	山の日	金	演劇鑑賞会
12	日		火	安全指導	金		日		水		土	学校公開日 道徳授業地区公開講座
13	月		水		土		月	水泳指導終	木		日	
14	火		木	自転車安全教室(3)	日		火		金	閉庁日終	月	振替休業日
15	水	給食始(1)	金		月		水		土		火	
16	木	避難訓練	土		火	日光移動教室始(6)	木	給食終	日		水	
17	金		日		水		金	終業式	月		木	ひばり宿泊始
18	土		月		木	日光移動教室終(6)	土		火		金	ひばり宿泊終
19	日		火	定期健康診断終	金		日		水		土	
20	月	家庭訪問始	水		土		月	海の日	木		日	
21	火	家庭訪問終	木	校外学習(6)	日		火	夏季休業日始 夏季学習会始	金		月	敬老の日
22	水	交通安全教室(1,2) 個人面談始	金	セーフティ教室	月		水		土		火	国民の休日
23	木		土	学校公開日	火	校外学習(3)	木		日		水	秋分の日
24	金	個人面談終	日		水		金	夏季学習会終	月		木	
25	土		月	振替休業日	木		土		火		金	
26	日		火		金		日		水		土	
27	月	水泳指導始	水	体力テスト始	土		月		木		日	
28	火		木	体力テスト終	日		火		金		月	
29	水	昭和の日	金		月		水		土		火	
30	木		土		火		木		日		水	
31			日				金		月	夏季休業日終		

月	10月		11月		12月		1月		2月		3月		
日	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	
1	木	避難訓練	日		火	避難訓練	金	元日	月		月		
2	金		月		水		土		火	避難訓練 災害体験者から学ぶ教室(5.6)	火	避難訓練	
3	土		火	文化の日	木		日		水		水		
4	日		水		金		月		木		木		
5	月		木		土		火		金		金		
6	火	安全指導	金		日		水		土		土		
7	水		土	東京都教育の日	月		木	冬季休業日終	日		日		
8	木		日		火	安全指導	金	始業式	月		月		
9	金		月	避難訓練(二次避難)	水		土		火	安全指導	火	安全指導	
10	土		火	安全指導	木		日		水		水		
11	日		水		金	合同学習発表会	月	成人の日	木	建国記念の日	木		
12	月	スポーツの日	木		土		火	給食始 安全指導	金		金		
13	火		金		日		水		土		土		
14	水		土		月	個人面談始	木	避難訓練	日		日		
15	木		日		火		金		月		月		
16	金		月		水		土		火		火		
17	土	運動発表会	火	校外学習(5)	木		日		水		水		
18	日		水		金	個人面談終	月		木		木		
19	月	振替休業日	木		土		火		金		金		
20	火		金		日		水		土	学校公開日 展覧会	土		
21	水		土		月		木		日		日	春分の日	
22	木	校外学習(4)	日		火		金	薬物乱用防止教室(5)	月	振替休業日	月	振替休日	
23	金		月	勤労感謝の日	水		土		火	天皇誕生日	火	給食終	
24	土		火		木	給食終	日		水		水	卒業式	
25	日		水		金	終業式	月		木		木	修了式	
26	月	校外学習(1,2)	木		土	冬季休業日始	火		金		金	春季休業日始	
27	火	校外学習(3)	金		日		水		土		土		
28	水		土		月		木		日		日		
29	木		日		火		金	学校公開日	/			月	
30	金		月		水		土					火	
31	土		木		日		水					水	